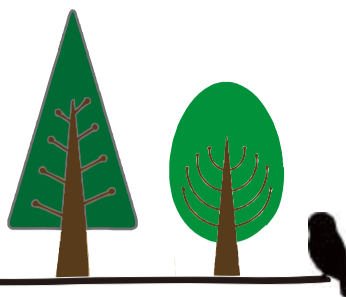


夏のイベント情報

【7・8月の主催行事】



牛久自然観察の森
季刊情報誌



森のしんぶん

夏号 No271

昆虫系はこちら♪

こども昆虫教室

7/8 ㊦「雑木林の昆虫を探しにいこう！」

樹液に集まる昆虫や林の中を走り回る昆虫を観察します。運がよければオニヤンマに出会えるかもしれません。



時間：午前9時～10時
対象：小学生とその保護者
定員：20組
参加費：300円（小学生1人につき）
※保護者、幼児以下は無料
申し込み：6/15（木）から電話にて
事前申し込み
備考：雨天、強風時は中止。

夏の昆虫教室

7/17 ㊦「草むらや藪、林に生息する昆虫を探しにいこう」

雑木林や原っぱで昆虫採集。昆虫を簡単に集められるトラップもご紹介♪夏休みにぜひ試してみよう！



時間：午前9時～10時
対象：小学生とその保護者
定員：20組
参加費：300円（小学生1人につき）
※保護者、幼児以下は無料
申し込み：6/15（木）から電話にて
事前申し込み
備考：雨天、強風時は中止。

夜の昆虫観察会

8/5 ㊦

夜の雑木林をフィールドに昆虫観察ガイドツアーを行います。樹液に集まる昆虫やセミの羽化シーンを探しにいこう！

時間：午後7時～9時
対象：小学生とその保護者（幼児以下の付き添い可）
定員：50名
参加費：1人500円（幼児以下は無料）
集合場所：第1駐車場向かいの林
申し込み：7/15（土）から電話にて事前申し込み
備考：雨天、強風時は中止。
中止の際は当日午後3時までにご連絡いたします。



幼児昆虫教室

8/6 ㊦

原っぱではバッタやコオロギ採集に挑戦！森の中ではセミやナナフシ探しを行ないます。



時間：午前9時～9時45分
対象：幼児とその保護者（3歳から6歳の未就学児とその保護者）
定員：10組
参加費：300円（保護者の方は無料）
申し込み：7/1（土）から電話にて
事前申し込み
備考：雨天、強風時は中止。

親子サマーカレッジ

8/11 ㊦「セミのぬけがら探し」

いろいろな種類のセミの抜け殻をみつけて、見分け方を学びます。簡単な標本の作り方もアドバイスします。



時間：午前9時～10時
対象：3歳～未就学児とその保護者
定員：10組
参加費：1人300円
申し込み：7/1（土）から電話にて
事前申し込み
備考：雨天、強風時は中止。

こども親子向け

親子サマーカレッジ

7/15 ㊦「植物大探検」

チョウの好きな花の匂い、人が料理に使っている葉の匂い、樹液の匂い等植物の匂いに注目して体感していきます。



時間：午前9時～10時
対象：3歳～未就学児とその保護者
定員：10組
参加費：1人300円
備考：雨天、強風時は中止。
申し込み：6/15（木）から電話にて事前申し込み

大人向け

定例バードウォッチング

7/16 ㊦、8/20 ㊦ 夏季8時スタート！

園内とその周辺を巡るバードウォッチング。雑木林や池、畑など多様な環境の中をゆっくり散策しながら野鳥を探しましょう。



時間：午前8時～10時
対象：一般
参加費：無料（予約不要）
持ち物：双眼鏡（無料貸出有）、筆記用具
集合場所：ネイチャーセンター前
備考：雨天時、強風時は中止となります。HPで記載有

園長の里山ガイドツアー

7/16 ㊦、8/20 ㊦

植物を中心とした園内のネイチャーガイドツアー。里山に生息する植物の生態をわかりやすく解説しながらゆっくりと歩いて回ります。



時間：午後1時～3時
対象：成人向け
参加費：無料（予約不要）
集合場所：ネイチャーセンター前
備考：雨天時、強風時は中止となります。

最新生き物情報

twitter

牛久自然観察の森で見られる生き物等を定期的につぶやいています。牛久自然観察の森 HP「総合案内①」をご確認ください。

ラジオ FMUU85.4MHz

毎週木曜日 UU ラジオ854のコーナー内（10時35分～50分）で牛久自然観察の森の見頃な植物や生き物の生態、オススメのイベント情報などをお伝えしています。

特別展示

鳴く虫展

8/19 ㊦～8/27 ㊦

全国から集めた鳴く虫約30種を生体展示。鳴く虫たちが素敵な音色で皆様をお迎えいたします。期間中はスズムシ5匹を1セットとして無料でプレゼント♪

時間：午前9時～午後4時45分（27日は午後3時まで）
開催場所：ネイチャーセンター内レクチャー室
備考：8/21（月）は休園日
スズムシをご希望の方はお持ち帰り用のケースをご持参下さい。

珍しくなったマツムシも
展示予定→



開園時間延長

夕暮れの鳴く虫観賞 in バッタの原

8/19 ㊦、26 ㊦

コオロギやクワムシなど夕暮れの原っぱで奏でる鳴く虫観賞のため、開園時間を午後7時まで特別延長いたします。秋の訪れを鳴く虫達が知らせてくれます。

時間：午後4時45分～午後7時
場所：第一駐車場及びバッタの原
ネイチャーセンターは鳴く虫展の会場及びお手洗いのみ利用可



音色の方をじっくり探すと演奏者と出会える。

申し込み & お問い合わせ 029-874-6600

開園時間 9:00～16:45（11月～1月は16:00迄）

休園日 7月:3(月)、10(月)、18(火)、19(水)、24(月)、31(月)
8月:7(月)、14(月)、21(月)、28(月)



イベント情報は
公式HPでも
ご覧頂けます。

雑木林



ゴマダラチョウ

白黒模様の羽が美しい中型のチョウ。樹液にも良く集まり、案内してくれることも。



カナブン

緑色や黒色、赤色等がいる。自分の好きな色を探してみよう。



ヒグラシ

早朝や夕暮れ、曇りの日など薄暗い時に「カナカナ」と良く鳴く。



コクワガタ

クワガタの中ではよく見かける。平たい体を生かし、隙間にいる事が多い。

水辺



シオカラトンボ

成熟したオスは綺麗な青色だが、若いオスとメスは黄色で麦わらトンボともいわれる。



ショウジョウトンボ

オスは鮮やかな赤色。コムラサキの丘の池で飛んでいる事がある。



コシアキトンボ

全身が黒く腹の付け根が白黒のトンボ。別名パンダトンボともいわれる。



ナツアカネ

アカトンボの仲間、秋頃に成熟し赤色になる。暑いときは尾を上げる。

地面 & 原っぱ



アオオサムシ

背中の緑色が美しい。飛ぶ事は出来ないが走ると早い、夜行性。



センチコガネ

主に動物の糞を食べる森の掃除屋さん。地域により色彩変異がある。



キアゲハ

ナミアゲハと同じく良く見られるアゲハチョウ。名前の通り黄色が強い。



ショウリョウバッタ

日本最大級のバッタ。8月下旬頃から見られるようになる。

生き物コラム

活発になる昆虫達

梅雨あけ前後からセミの仲間やナナフシ、オニヤンマ、アゲハチョウ、カブトムシなど夏に見られる昆虫は数が増え、よく見かけるようになります。



園内を歩いていると、縄張りをパトロール中のオニヤンマとすれ違う事がある。

昆虫も暑さは苦手

夏に昆虫たちを探しにいくお薦めの時間は、午前中か夕方など気温が少し低い時間です。昆虫も炎天下は辛いようで、午前11時頃から午後3時頃の暑い時間帯はあまり見かけなくなります。

カブトムシが昼に出てこないのは、天敵に見つからないようにしているという事以外に暑さに弱いという事も理由の一つのようです。

他の昆虫の暑さ対策として、アカトンボの仲間「アキアカネ」をご紹介します。6月頃には成虫になり、暑さをさけるため夏の間は山頂など涼しい所で生活し、秋頃に戻ってきます。



6月頃に見られるアキアカネは黄色。9月頃には成熟し赤色に変わる。

夏の昆虫は7月下旬を境に少しずつ減りはじめ、8月中旬頃にはあまり見なくなります。8月の下旬には秋の昆虫と少しずつ入れ替わりコオロギやバッタ、アカトンボたちが主役となります。夏の昆虫を探したい方は7月中旬～8月中旬の約1ヶ月間がおすすめです。



エンマコオロギ、鳴き声が美しい。8月下旬頃から見られるようになる。

防ごう！夏のトラブル

昆虫の採集後や購入後、気をつけたいのが車内の置き忘れです。直射日光で車内の温度が上がり、中に置いていた昆虫は暑さのため死んでしまいます。一緒に持ち歩いたり、涼しい場所に置いたりしてあげましょう。